

平成 26 年度
スマートウェルネス住宅等推進モデル事業
(一般部門)
評価結果報告書

平成 26 年 9 月 19 日
東京大学高齢社会総合研究機構
株式会社 福祉開発研究所

目次

1. スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門）の応募状況.....	1
2. 評価の経緯.....	2
3. 評価結果（本事業の候補一覧）.....	3
4. 次回以降の提案募集に向けて.....	7
参考資料 1：平成 26 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門） 提案件数集計表	
参考資料 2：平成 26 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門） 公募概要	

1. スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門）の応募状況

スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（以下「本事業」という。）は、高齢者、障害者又は子育て世帯の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する事業の提案を公募し、予算の範囲内において、国が事業の実施に要する費用の一部を補助するものである。

一般部門については、高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する先導的な内容のものであって、次の①から③に掲げる事業のいずれか又はこれらを組み合わせたものを対象に、提案募集がなされた。（募集期間：平成26年5月28日（水）～7月11日（金））

- ① 住宅、並びに高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する施設（建築設備を含む。以下「住宅等」という。）の整備（建設、取得又は改修をいう。以下同じ。）
- ② 高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に関する技術の検証（先導的な提案に係る居住実験・社会実験等）
- ③ 高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に関する情報提供及び普及（展示用住宅の整備、展示用模型の作成、その他の情報提供及び普及）

（応募概要）

応募総数は 39 件であった。

事業別の提案数は、①住宅等の整備が 27 件、施設の整備が 19 件であった。また、②技術の検証に関する提案は 17 件、③情報提供及び普及に関する提案は 15 件であった（単純集計：1 提案で複数対象の場合もそれぞれカウントしている）。

提案者の属性別では、株式会社 19 件、有限会社 2 件、合同会社 1 件、医療法人 3 件、社会福祉法人 6 件、NPO 法人 5 件、一般社団・財団 1 件、任意団体 1 件、個人 1 件であった。

居住形態別に見ると、高齢者向けの提案が 17 件と多く、障害者向けの提案は 9 件、子育て世帯向けの提案は 6 件、コミュニティミックスの提案は 6 件であった（単純集計：1 提案で複数対象の場合もそれぞれカウントしている）。また、住宅の整備に関する提案は、サービス付き高齢者向け住宅の提案が 5 件、共同住宅の提案が 5 件（サービス付き高齢者向け住宅除く）、戸建て住宅の提案は 13 件、分譲マンションの提案は 2 件、シェアハウスの提案は 3 件であった。施設の整備に関する提案は、住宅型有料老人ホームが 6 件、グループホームが 3 件、自立援助ホームが 1 件であった（通所系・保育所の施設は含んでいない）。

整備における新築・改修の別では 32 件のうち、新築が 21 件、改修が 10 件、新築と改修の組み合わせが 1 件であった。

2. 評価の経緯

提案事業は、学識経験者からなるスマートウェルネス住宅等推進モデル事業評価委員会（以下、「評価委員会」という。）において、審査・評価を実施した。

高齢者・障害者・子育て世帯を取り巻く課題を的確に認識し、課題に対する解決方策が明示されており、高齢者・障害者・子育て世帯の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する先導的な提案であるとともに、今後事業を普及推進していく観点から、地域住民の参画等により総合的で継続性の確保された推進体制が整備されている提案であることや、適正な補助要望額であること、一般への普及可能性に優れ、地域活性化や雇用創出等の副次的な効果が期待されるものを視点を総合的に評価した。

評価方法は、評価委員が1提案事業ごとに、それぞれの専門性を踏まえた採点を行い、これを基に評価委員会としての総合的な評価結果をとりまとめた。

3. 評価結果

- ・選定候補とする提案一覧

提案名：『高齢者の役割と生きがいを創造する』生活支援モール米沢駅前 ＜山形県米沢市＞
代表提案者：株式会社 スマートライフ 共同提案者：株式会社 ナウエル、株式会社 H K Y、東北警備保障 株式会社
□提案概要 <input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 施設 <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 改修 <input type="checkbox"/> 技術検証 <input type="checkbox"/> 情報提供・普及 <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体推薦 高齢者 障害者 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニティミクス
豪雪地域である米沢市駅の近くで、サービス付き高齢者向け住宅を38戸整備するとともに、食事サービス施設、健康維持施設（サークル室）、介護予防通所介護事業所、通所介護事業所、居宅介護支援事業所、訪問介護・看護ステーション、保育園、学童保育などの生活利便施設を併設する。また、「自立プラン」により身体的な自立と高齢者等の役割と生きがいの創造を目指す。
■評価概要
サービス付き高齢者向け住宅の整備に留まらず、学童保育施設などの多様な機能を結びつけて、立地も生かしながら、地域の福祉拠点を形成するものであり、評価できる提案である。

提案名：フローレンスガーデンプロジェクト ＜千葉県館山市＞
代表提案者：社会福祉法人 太陽会 共同提案者：医療法人 鉄蕉会
□提案概要 <input type="checkbox"/> 住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 施設 <input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 改修 <input type="checkbox"/> 技術検証 <input type="checkbox"/> 情報提供・普及 <input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体推薦 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 障害者 子育て世帯 <input type="checkbox"/> コミュニティミクス
二次救急医療に携わる社会福祉法人が、同グループの医療法人と協働して、館山市にある看護学生寮を高齢者向け住宅13戸に改修するとともに、建物間の空間を看護学生と高齢者との交流スペースとして整備する。また、看護学生等の協力による見守りサービスや、同グループのソーシャルワーカーによるワンストップ相談支援サービスの提供を行う。
■評価概要
独居高齢者を対象に、相談体制の整った高齢者向けの住宅を提供する事業である。行政との連携により地域包括ケア体制の構築にも寄与し、評価できる提案である。

<p>提案名：雇用促進住宅インクルージョン推進事業（健康促進住宅はしま改修工事） <岐阜県羽島市></p>
<p>代表提案者：社会福祉法人 岐阜羽島ボランティア協会設立準備委員会 共同提案者：特定非営利活動法人 岐阜羽島ボランティア協会</p>
<p><input type="checkbox"/>提案概要 住宅 <input checked="" type="checkbox"/>施設 <input checked="" type="checkbox"/>新築 <input checked="" type="checkbox"/>改修 技術検証 情報提供・普及 <input checked="" type="checkbox"/>地方公共団体推薦 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/>障害者 <input checked="" type="checkbox"/>子育て世帯 コミュニティミクス</p>
<p>障害者支援事業を行うNPO法人が社会福祉法人を設立し、羽島市にて行き場のない触法障害者（児）等を対象に、雇用促進住宅の改修により、公的住宅7室、共同生活援助室10室、交流施設・食事サービス施設を整備する。障害者（児）の特性に応じ、相談・地域移行支援サービスの提供を行う。</p>
<p>■評価概要</p>
<p>雇用促進住宅の再生という見地でも、触法児童や障害者の居住安定確保や就労支援という見地でも、社会的意義が大きく、評価できる提案である。</p>

<p>提案名：包括型ケアコミュニティによる「エイジレスヘルシーライフ」継続支援事業 <大阪府寝屋川市></p>
<p>代表提案者：社会福祉法人百丈山合掌会 共同提案者：関西医科大学健康科学センター</p>
<p><input type="checkbox"/>提案概要 <input checked="" type="checkbox"/>住宅 <input checked="" type="checkbox"/>施設 <input checked="" type="checkbox"/>新築 改修 技術検証 情報提供・普及 <input checked="" type="checkbox"/>地方公共団体推薦 <input checked="" type="checkbox"/>高齢者 <input checked="" type="checkbox"/>障害者 子育て世帯 コミュニティミクス</p>
<p>社会福祉法人が医科大学の健康科学センターと協働して、寝屋川市に、サービス付き高齢者向け住宅27戸を整備するとともに、地域住民も対象とした健康維持増進施設、地域交流施設、高齢者と障害者を対象とした短期入所施設、居宅介護支援、訪問介護、食事サービス施設などの施設を併設する。健康維持増進施設利用者には、健康科学センターとの連携による健康維持増進プログラムを提供する。</p>
<p>■評価概要</p>
<p>高齢者の住宅や障害者の短期入所施設の整備に加え、個々の生活機能レベルに対応した健康維持増進のプログラム等が具体化しており、地域にも開放的である。地域包括ケアシステムの構築にも寄与し、評価できる提案である。</p>

<p>提案名：高齢者・発達障害者（児）のリビングカフェ事業 ＜徳島県徳島市＞</p>
<p>代表提案者：社会福祉法人 みらい 共同提案者：株式会社 ゆうメディカルサービス、医療法人 成悠会</p>
<p><input type="checkbox"/>提案概要 住宅 <input checked="" type="checkbox"/>施設 <input checked="" type="checkbox"/>新築 改修 <input checked="" type="checkbox"/>技術検証 <input checked="" type="checkbox"/>情報提供・普及 地方公共団体推薦 高齢者 障害者 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/>コミュニティミクス</p>
<p>発達障害者（児）向けの就労移行支援事業等を行っている社会福祉法人が、株式会社や医療法人と共に、徳島市に、住宅型有料老人ホーム 30 戸を整備するとともに、発達障害者（児）らを対象とした就労継続支援事業所 A 型・B 型、放課後等のデイサービス、リビングカフェ、相談支援事業所、居宅介護支援事業所などを併設する。また、発達障害者（児）と高齢者の交流促進を目的としたリビングカフェ事業による技術の検証、それに伴う結果を地域に発信する等の情報提供及び普及活動も行う。</p>
<p>■評価概要</p>
<p>発達障害者等への就労支援やサービスに加え、地域を巻き込んだ多世代交流を目指している。高齢者と発達障害者等とのマッチングによる新しい効果の発現も期待でき、評価できる提案である。</p>

・付された条件を満たす場合に選定候補とする提案一覧

提案名：埼玉県 子育て共助のまち普及モデル	付された条件の区分
代表提案者：積水ハウス 株式会社	提案内容の一部の明確化

提案名：石川県 法人の理念である「人が心身ともに健康で楽しく生きがいをもって自宅で長生きできる手助けをする」を地域住民と共に共有し総合的継続的に実施できる体制を構築していくためのプロジェクト～スマートコミュニティの創出～	付された条件の区分
代表提案者：医療法人社団 映寿会	関係者との調整、提案内容の一部の明確化

4. 次回以降の提案募集に向けて

今年度は、過年度に実施された「高齢者・障害者・子育て世帯居住安定化推進事業」等の趣旨を踏まえつつ、新たに「健康の維持・増進」というテーマを加えて創設された「スマートウェルネス住宅等推進モデル事業」が開始された初年度である。

本事業は、高齢者、障害者、子育て世帯等の多様な世代が安心して健康に暮らすことができる「スマートウェルネス住宅」の実現に向けた取組みの一環であり、高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する先導的な住まいづくりが期待されている。

しかし、本事業が開始されてから間もないため、どのような事業を提案すれば良いのか、提案者が今ひとつ焦点を絞り込めていないような印象を受ける提案や、先導的な事業内容であるにもかかわらず、書類上の表現がこなれていないような印象を受ける提案も散見された。

これらの点を踏まえ、次回以降の提案募集時においては、募集要領や Q&A、記入要領を精読した上で、ホームページにおいて紹介されている先進事例なども参考にしながら、事業内容を明確にし、具体的に提案されることが望まれる。

一方で、高齢者や障害者の居住の安定確保だけでなく、子育て世帯等との交流の促進や地域住民も含めて健康の維持・増進を目指す事業など、スマートウェルネス住宅の趣旨に即した提案や、コンパクトシティの実現や地方創生にも資することを旨とした事業など、社会情勢を的確に捉えた提案も見られた。

次回以降の提案募集時においても、本事業のテーマや、関連する政策との連動、社会情勢等を踏まえ、高齢者、障害者及び子育て世帯の新しい住まい方や地域の活性化等に資する提案が数多く提出されることを期待したい。

参考資料 1

平成 26 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門）

提案件数集計表

●部門別提案件数集計

①住宅及び施設の整備		②技術の検証	③情報提供 及び普及	件数
①-1住宅の整備	①-2施設の整備			
○	○	○	○	4
○	○	○	—	2
○	○	—	○	0
○	○	—	—	8
○	—	○	○	2
○	—	○	—	1
○	—	—	○	1
○	—	—	—	9
—	○	○	○	2
—	○	○	—	1
—	○	—	○	0
—	○	—	—	2
—	—	○	○	4
—	—	○	—	1
—	—	—	○	2
合計				39

27	19		
32		17	15
上記は事業の種類別提案件数(延べ件数)			

●応募事業者団体別集計

株式会社	19
有限会社	2
合同会社	1
医療法人	3
社会福祉法人	6
NPO法人	5
一般社団・財団	1
任意団体	1
個人	1
合計	39

●整備区分集計

新築	21
改修	10
新築+改修	1
住宅整備無し	7
合計	39

■対象地域別集計

北海道	1
東北	4
関東	9
北陸	1
中部	4
近畿	6
中国	1
四国	7
九州	4
沖縄	0
対象地域特定無し	2
合計	39

●居住形態別集計(住宅等の整備を伴うもの)

居住形態	高齢者	障害者	子育て世帯	コミュニティミクス
サービス付高齢者向け住宅	4	0	0	1
住宅型有料老人ホーム	5	0	0	1
共同住宅	2	2	1	0
戸建住宅	6	3	4	0
分譲マンション	0	0	0	2
シェアハウス	0	1	0	2
グループ(ケア)ホーム	0	3	0	0
自立援助ホーム	0	0	1	0
合計	17	9	6	6

※1つの住宅で複数対象の場合は、それぞれをカウント

*上記集計表は、提案申請書に基づき、事務局が整理したもの

参考資料 2

平成 26 年度スマートウェルネス住宅等推進モデル事業（一般部門） 公募概要

本事業は、高齢者、障害者又は子育て世帯の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する事業の提案を公募し、予算の範囲内において、国が事業の実施に要する費用の一部を補助するものです。

1. 募集する提案事業の種類

- 住宅、並びに高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に資する施設の整備（建設、取得又は改修）
- 高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に関する技術の検証（先導的な提案に係る居住実験・社会実験等）
- 高齢者等の居住の安定確保及び健康の維持・増進に関する情報提供及び普及（展示用住宅の整備、展示用模型の作成、その他の情報提供及び普及）

2. 提出期間

平成 26 年 5 月 28 日（水） ～ 平成 26 年 7 月 11 日（金） ※消印有効

3. 選定方法

応募提案については、学識経験者からなるスマートウェルネス住宅等推進モデル事業評価委員会の評価結果を踏まえ、国土交通省が提案事業を選定します。

平成 26 年度 スマートウェルネス住宅等推進モデル事業評価委員会名簿

(敬称略)

委員長	高橋 紘士	国際医療福祉大学大学院 教授
委員	浅見 泰司	東京大学大学院 工学系研究科都市工学専攻 教授
〃	大塚 晃	上智大学 総合人間科学部社会福祉学科 教授
〃	大月 敏雄	東京大学大学院 工学系研究科建築学専攻 教授
〃	定行 まり子	日本女子大学 家政学部住居学科 教授
〃	中川 雅之	日本大学 経済学部 教授
〃	三浦 研	大阪市立大学大学院 生活科学研究科 教授
専門委員	辻 哲夫	東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授